

# 今冬の道路除排雪の概要

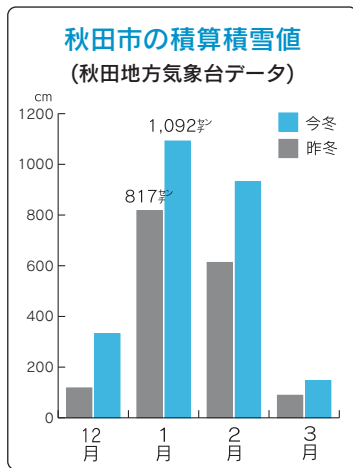
# みんなの協力で冬を乗り切りました



地域のみなさんと市が協力し、通学路の除雪を行いました(外旭川)

今冬は12月下旬の降雪や記録的な低温による積雪の増加により、全市一斉除雪を3回行い、除排雪の稼働日数は昨年を22日上回る76日でした。市では、雪により通行の支障となる箇所へは迅速な除排雪をすることで、市民のみなさんの安全な通行の確保に努めました。

秋田市道路除排雪対策本部 ☎(864)3643



気温が低く積雪が多い冬に

とても寒かった今冬。12月下旬の寒波でまとまった降雪が続きました。秋田市の12月の降雪量は観測史上5位となる99㍻を記録しましたが、1月と2月の降雪量は平年を下回りました。

降雪量は少なかつたものの、12月から2月の月平均気温が3か月連続で平年より1度以上低い状態が続き、ここ10年では最も寒い冬となりました。真冬も17日あったことから雪解けが進まず、積雪の深さが1月13日には「平成18年豪雪」に次ぐ48㍻になり、1月の積算積雪値(1日の最深積雪値の合計)も千92㍻を記録しました。

除排雪経費は26億5千万円

平成23年度の除排雪経費は約26億5千万円(3月28日現在)で、平成22年度の19億8千9百万円から約6億6千万円増えました。1月初旬の季節はずれの降雨で圧雪道路がゆるみ、全域的な除排雪作業を行ったことや、大規模堆雪場(雪捨て場)がいっぱいになり、雄物川右岸の堆雪場を増設したことなども経費が増えた要因となりました。

振り返ると積雪も除排雪の経費も多くなつた厳しい冬でしたが、地域のみなさんや除排雪業務を担当した業者のみなさんの協力で乗り切ることができました。ありがとうございました。



雄物川右岸の堆雪場は、1月中旬に下流側がいっぱいになり上流側にも設置しました



## 雪で深まる地域の絆

### 一斉除雪で地域が団結



市民憲章外旭川地区  
推進協議会会長  
山本喜昭さん

1月22日に地域のみなさん約350人に協力いただき外旭川小学校周辺の通学路を除雪しました。雪で狭くなっていた歩道が広くなり、通学する子どもや高齢者の安全を確保することができました。子どもや高齢者、中学生にも参加してもらったことで地域の連帯感が強くなったと思います。排雪作業は市に協力してもらいました。今後も安全な環境づくりのため地域のみなさんや市と協力しながら一斉除雪を継続したいと思いますね。



大人から子どもまで参加し、地域が団結

## 東日本大震災で発生した 災害廃棄物の広域処理

国は、被災地の復興の妨げとなる大量の災害廃棄物を1日でも早く撤去するため、全国の廃棄物処理施設で処理していく「広域処理」を推進しています。

市では、東北の一員として被災地を支援するため災害廃棄物の受け入れを検討しています。受け入れの判断をするため、事前に安全性を確認する試験溶融(燃焼試験)を実施することから、これまで3回の住民説明会を開催しました。また、2月市議会において「早期受け入れを求める決議」も議決されています。

このような状況から、市では総合環境センターで試験溶融を実施します。実施にあたっては、住民説明会の要望を踏まえ、周辺地域の空間放射線量の測定地点を増やし、処理後の排水が放流される岩見川の放射性物質の濃度測定などにより安全性の確認を進めていきます。

## 災害廃棄物の 試験溶融を 公開します



市総合環境センター

上記の試験溶融を実施し、作業の一部を市民のみなさんに公開します。

**対象** 秋田市内在住の18歳以上のかた

**日時** 5月19日(土)・20日(日)  
午後3時～4時30分

**見学場所** 市総合環境センター  
(河辺豊成字虚空蔵大台滝1-1)

**見学内容** 運搬車両および溶融後のスラグ・メタル、埋立灰の空間放射線量測定作業など

**定員** 先着各50人

### 申し込み

4月23日(月)から27日(金)までの午前9時～午後5時に電話で市総合環境センター施設担当へお申し込みください。☎(839)4816

\*申し込みは1回1名まで。

\*参加が決定したかたには5月11日(金)まで文書でご連絡します。

災害廃棄物に対する市の取り組みについては、環境都市推進課☎(863)6632へお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。  
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ev/cp/saigaihaikibutu.htm>

### 地域のかたの協力に感謝



秋田舗道株式会社  
(除排雪業務委託業者)  
伊藤弘義さん

今冬は降った雪が解けずに道路脇にたまって通行の支障になったので、除雪と同時に排雪にも力を入れました。1月は大規模堆雪場もトラックで混雑し、雪を捨てるのにも苦労しました。除雪を担当した千秋地区では、地域のかたが所有している空き地を一時的な堆雪場として貸していただき大変助かりました。「ご苦労さん」と声をかけてもらうこともあり、地域のかたの協力に感謝しています。



狭い小路も丁寧な除雪を心がけました(千秋城下町)